

第6期決算公告

2024年6月24日

福岡県福岡市中央区大名二丁目8番17号

株式会社アーバンレジデンシャル

代表取締役 西川 徹

貸借対照表

(2024年3月31日 現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	451,382	流動負債	418,716
現金及び預金	122,788	買掛金	11,661
販売用不動産	312,008	短期借入金	250,800
仕掛建物	1,051	1年内返済長期借入金	67,576
前渡金土地	3,459	関係会社借入金(短期)	68,000
前渡金建物	1,740	未払金	2,700
前払費用	4,927	リース債務	96
その他	5,405	未払費用	1,702
		未払消費税等	5,954
固定資産	43,218	未払法人税等	70
有形固定資産	7,918	前受金	8,880
建物	2,559	預り金	429
建物付属設備	4,564	賞与引当金	845
車両運搬具	0	固定負債	105,239
工具器具備品	626	長期借入金	104,631
リース資産	168	退職給付引当金	520
無形固定資産	2,727	長期リース債務	88
ソフトウェア	2,727	負債合計	523,955
投資その他の資産	32,573	純資産の部	
出資金	80	株主資本	△ 29,354
長期前払費用	1,593	資本金	10,000
長期差入保証金	560	利益剰余金	△ 39,354
保険積立金	5,815	繰越利益剰余金	△ 39,354
繰延税金資産	21,565		
その他	2,958	純資産合計	△ 29,354
資産合計	494,601	負債純資産合計	494,601

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産 個別法による原価法
仕掛建物 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物・・・定額法
(リース資産を除く) 建物附属設備・・・定額法
車輻運搬具・・・定率法
工具器具備品・・・定率法

無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について、リース期間を耐用年数とし残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額を計上しております。

退職給付引当金 退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点は、以下のとおりであります。

(不動産買取・販売事業)

既存の住宅の買取・販売を行う事業であります。既存の住宅を顧客との契約に基づき引き渡すことを履行義務としております。履行義務は、物件の引き渡しにより充足されるものであり、当該引渡時点において収益を認識しております。

(不動産流通仲介事業)

既存の住宅を中心とする流通仲介を行う事業であります。履行義務は、不動産売買取引が完了することにより充足されるものであり、当該時点において収益を認識しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税の会計処理

資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

(当期純損益金額)

△ 3,029千円